

平成22年 第1回臨時会

苫小牧港管理組合議会会議録

平成22年7月1日開催

苫 小 牧 港 管 理 組 合 議 会

平成22年 第1回臨時会
苫小牧港管理組合議会

平成22年7月1日(木曜日) 午後1時50分開会

本日の会議に付議した事件

日程第1 会議録署名議員の指名について

日程第2 会期の決定について

日程第3 諸般の報告について

日程第4 報告第1号 専決処分の承認を求めることについて(苫小牧港管理組合一般職の
給与に関する条例及び苫小牧港管理組合一般職の職員に関する条例の
一部を改正する条例)

報告第2号 平成21年度苫小牧港管理組合一般会計繰越明許費繰越計算書の報告
について

議案第1号 平成22年度苫小牧港管理組合一般会計補正予算(第1号)について
議員提案第1号 議員派遣の件について

出席議員(10人)

1番	板谷 實君	6番	林 光仁君
2番	遠藤 連君	7番	堀井 学君
3番	西野 茂樹君	8番	三海 幸彦君
4番	小野寺 幸恵君	9番	鳥越 浩一君
5番	田村 龍治君	10番	沖田 龍児君

説明員出席者

管 理 者	岩倉 博文君
専任副管理者	佐々木 秀郎君
副 管 理 者	樋口 雅裕君
総 務 部 長	佐々木 賢孝君
施 設 部 長	小林 亘君
総 合 政 策 室 長	平田 利明君
振 興 課 長	植西 勝君
総 務 課 長	高橋 務君
業 務 課 長	野村 澄雄君

計 画 課 長	徳 永 豊 君
施 設 課 長	菅 野 敏 文 君
会 計 管 理 者 兼 出 納 室 長	工 藤 保 行 君
総 務 課 主 幹	阿 曾 信 幸 君
総 合 政 策 室 主 幹	伊 藤 龍 一 君

監 査 委 員	坂 本 人 士 君
監 査 委 員	池 田 謙 次 君
監 査 委 員 事 務 局 長	玉 川 豊 一 君
監 査 委 員 事 務 局 副 主 幹	園 田 透 君

事務局職員出席者

事 務 局 長	高 橋 務 君
庶 務 係 長	阿 曾 信 幸 君
議 事 係 長	相 原 雅 人 君
書 記	榊 田 崇 之 君
書 記	別 紙 かおり 君

開会及び議長の報告

議長（沖田龍児君） これより、本日をもって招集されました平成22年第1回臨時会を開会いたします。

会議に先立ちまして、皆様に御報告いたします。

6月11日に沖田清志君が苫小牧市議会議員を辞職したことに伴い、苫小牧港管理組合同規約第7条第1項の規定により、当管理組合議会議員を失職いたしました。

また、同日付けで苫小牧市議会から西野茂樹君が当管理組合議会議員として選出されましたので、御報告申し上げます。

なお、議席につきましては、3番を指定いたします。

議員の自己紹介

議長（沖田龍児君） この際、お諮りいたします。

このたび、新たに当管理組合議会議員に選任された西野茂樹君に自己紹介をお願いいたします。

議員（西野茂樹君） 民主党市民連合の西野茂樹と申します。

苫小牧港の充実発展に、微力ではありますが、頑張っていきたいと考えておりますので、よろしく御願い申し上げます。（拍手）

管理者挨拶

議長（沖田龍児君） 管理者から、挨拶したい旨の申し出がありますので、これを許します。

管理者、岩倉博文君。

管理者（岩倉博文君） 去る6月27日行われました苫小牧市長選におきまして、当選をさせていただきました。

翌28日、当選証書をいただき、一昨日、初登庁、同時にこの港管理組合職員に対しまして、御挨拶をさせていただいたところでございます。与えられた任期、大変難しく、そして厳しい状況下ではありますけれども、苫小牧港管理者としての責任を全うしたい、そのような決意であるところでございますので、議長はじめ議員の皆様方には、今後ともよろしく御願い申し上げまして、御挨拶に代えさせていただきます。

よろしく御願います。（拍手）

開議

議長（沖田龍児君） それでは、本日の会議を開きます。

会議録署名議員の指名

議長（沖田龍児君） 日程第1「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 85 条の規定により、議長において、板谷 實君及び遠藤 連君を指名いたします。

会期の決定

議長（沖田龍児君） 日程第 2 「会期の決定」を議題といたします。

本臨時会の会期は、本日 1 日間といたしたいと存じますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（沖田龍児君） 御異議なしと認めます。

よって、会期は、本日 1 日間と決定いたしました。

議席の指定

議長（沖田龍児君） 日程第 3 「議席の指定」を行います。

議席は、既に配付しております案のとおりといたすことに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（沖田龍児君） 御異議なしと認めます。

よって、議席は、配付した案のとおりといたします。

それでは、指定された席に御移動をお願いいたします。

会議を再開いたします。

報告第 1 号 専決処分の承認を求めることについて

議長（沖田龍児君） 次に、日程第 4、報告第 1 号「専決処分の承認を求めることについて」を議題といたします。

説明を求めます。

総務部長、佐々木賢孝君。

総務部長（佐々木賢孝） 報告第 1 号「苫小牧港管理組合一般職の職員の給与に関する条例及び苫小牧港管理組合一般職の職員に関する条例の一部を改正する条例」の専決処分の承認を求めることにつきまして、御説明いたします。

本報告につきましては、本来、議会で御審議いただくべきものでございますが、諸般の事情により、平成 22 年 3 月 31 日に、地方自治法第 179 条第 1 項の規定により専決処分したものでございます。

改正の主な内容でございますが、お手元に配付しております議会資料の 3 ページをご覧ください。

平成 18 年度から継続しております給与の独自削減として、平成 23 年 3 月 31 日までの給料月額を支給額を平均 1.8%削減し、期末勤勉手当、時間外勤務手当等につきましても、削減後

の給料月額を基に算定することといたしました。

また、12月から3月までの冬期間に限り支給していた片道1.5キロメートルから2キロメートル未満の通勤手当の支給を廃止いたしました。

次に、4ページをお開きください。

時間外勤務手当についてでございますが、日曜日を除く時間外勤務が1ヶ月に60時間を超えた部分に限り、通常100分の125又は100分の135である支給割合を、100分の150に引き上げて支給するか、もしくは、その引き上げ分の支給に代えて、代替休暇を取得することができるというものでございます。

以上でございます。

議長（沖田龍児君） ただいまの説明に関し、御質問等ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（沖田龍児君） 御質問がなければ、本件を承認することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（沖田龍児君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は承認することに決定いたしました。

報告第2号 平成21年度苫小牧港管理組合一般会計予算の繰越しについて

議長（沖田龍児君） 次に、報告第2号「平成21年度苫小牧港管理組合一般会計予算の繰越しについて」を議題といたします。

説明を求めます。

総務部長、佐々木賢孝君。

総務部長（佐々木賢孝君） 報告第2号「平成21年度苫小牧港管理組合一般会計予算の繰越し」につきまして、御説明いたします。

お手元に配付しております「平成21年度苫小牧港管理組合一般会計予算の繰越明許費計算書」をご覧ください。

この繰越明許費につきましては、平成22年第1回定例会における議案第1号「平成21年度苫小牧港管理組合一般会計補正予算（第4号）」で、繰越明許費の設定について議決された勇払マリーナ棧橋建設工事に係るものでございます。

以上、地方自治法施行令第146条第2項の規定により、御報告申し上げます。

よろしく願い申し上げます。

議長（沖田龍児君） ただいまの説明に関し、御質問等ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（沖田龍児君） 御質問がなければ、本件を終了いたします。

議案第1号 平成22年度苫小牧港管理組合一般会計補正予算(第1号)

議長(沖田龍児君) 議案第1号「平成22年度苫小牧港管理組合一般会計補正予算(第1号)」を議題といたします。

提出者の説明を求めます。

専任副管理者、佐々木秀郎君。

専任副管理者(佐々木秀郎君) 平成22年度苫小牧港管理組合一般会計補正予算(第1号)につきまして、御説明いたします。

お手元に配付しております一般会計補正予算書をご覧いただきたいと思います。

最初に、まず1ページ目をご覧ください。

今回は、歳入及び歳出それぞれ1億3,676万6,000円を減額するものでございます。

これは、平成22年4月1日付けで公布・施行された港湾関係補助事業に関する省令改正に伴い、適切な財務執行等を図るため必要な補正を行うものでございます。

この省令改正は、港湾関係補助金等交付規則及び国土交通省所管補助金等交付規則を一部改正するもので、平成22年度予算から、地方公共団体が行う社会資本整備について、これまでの個別補助金を原則廃止し、新たに社会資本整備総合交付金が創設されたこと、公共事業に係る補助金の事務費が全廃されたことなどが主な内容となっております。

これに伴い、歳入における各補助事業に係る国庫補助金のうち、事務費相当分が消滅したことによる補正をはじめ、補助事業費及び国直轄事業費の変更による負担金の変更に伴う補正も併せて行おうとするものでございます。

まず、歳出予算を事項別明細書によりまして、主なものについて御説明申し上げます。

8ページをご覧ください。

第2款総務費につきましては、補正額は生じませんが、各補助事業事務費763万円の国費分減額に伴い、財源内訳の更正をしようとするものでございます。

これは、各補助金に係る事務費の廃止に伴い、国庫支出金の減額763万円、地方債の増額1,160万円、一般財源の減額397万円にそれぞれ財源更正をしようとするものでございます。

第3款港湾管理費におきましては、60万円を増額しようとするものでございます。

これは、統合補助事業の事業費変更に伴う増額でございます。

次に、9ページをご覧ください。

第4款港湾建設費におきましては、1億3,736万6,000円を減額しようとするものでございます。

これは、国直轄事業費負担金の減額と、臨港交通施設に係る補助費を除く改修補助事業費並びに環境整備補助事業費が社会資本整備事業費に移行したことと、国の内示による事業費の変更に伴う減額、国の補助事業制度改正による社会資本整備事業費を新たに設けたことによるものでござ

ざいます。

次に、歳入予算でございますが、7ページに戻り、ご覧ください。

先ほど、歳出の説明の中で申し上げました国の補助事業費の制度改正、直轄事業負担金の減額、国の事業費内示による事業費の変更によりまして、歳入の減額補正を行うものでございますが、款ごとに御説明いたします。

第1款分担金及び負担金におきましては、886万6,000円を減額しようとするものでございます。

これは、北海道及び苫小牧市の母体負担金の減額でございます。内訳は、北海道が487万6,000円、苫小牧市が399万円となっています。

第3款国庫支出金におきましては、740万円を減額しようとするものでございます。

国直轄事業費及び補助事業費の縮小、関係省令の改正に伴い減額となるものでございます。

第8款組合債におきましては、1億2,050万円を減額しようとするものでございます。

国直轄事業費及び補助事業費の縮小に伴い減額となるものでございます。補助事業費の事務費が廃止になったことに伴いまして、減額分の9割相当額が起債となっております。

以上、議案第1号につきまして、御説明申し上げました。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。

議長（沖田龍児君） これより、質疑に入ります。

ただいまの説明に関し、質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（沖田龍児君） なければ、これにて質疑を終結いたします。

これより、討論に入りますが、ただいまのところ、反対、賛成の討論通告はありません。

反対、賛成の討論はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（沖田龍児君） なければ、これにて討論を終結いたします。

それでは、議案第1号についてお諮りいたします。

議案第1号を原案のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（沖田龍児君） 御異議なしと認めます。

よって、議案第1号は、原案のとおり可決されました。

議員提案第1号 議員派遣について

議長（沖田龍児君） 議員提案第1号「議員派遣について」を議題といたします。

本件につきましては、提案説明を省略し、直ちに表決に付したいと存じますが、これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(沖田龍児君) 御異議なしと認めます。

それでは、議員提案第1号についてお諮りいたします。

議員提案第1号を原案のとおり決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(沖田龍児君) 御異議なしと認めます。

よって、議員提案第1号は、原案のとおり可決されました。

閉会

議長(沖田龍児君) 以上をもちまして、本議会に付議されました事件は、すべて議了いたしました。

閉会にあたりまして、一言御挨拶申し上げます。

臨時会に付議されました事件は、皆様方の御協力により、滞りなく終了いたしましたことに對し、厚く御礼を申し上げる次第でございます。

議員の皆様には、今後とも苫小牧港発展のため、一層の御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、議員並びに理事者各位におかれましては、十分御自愛を賜り、一層の御活躍を御祈念申し上げます、挨拶といたします。

これをもちまして、平成22年第1回臨時会を閉会いたします。

大変お疲れさまでした。

(了)

午後2時4分 閉会

上記のとおり会議の次第を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

苫小牧港管理組合議会

議 長 沖 田 龍 児

署名議員 板 谷 實

署名議員 遠 藤 連